

2021年4月23日  
日 本 銀 行

## 2021年7月以降の米ドル資金供給について

米ドル資金調達環境の改善が維持されていることや、最近の米ドル資金供給における需要の低さに鑑み、イングランド銀行、日本銀行、欧州中央銀行、スイス国民銀行はともに、米国連邦準備制度と協議のうえ、3か月物（84日物）の米ドル資金供給のオファーを停止することとした。この運用上の変更は、2021年7月1日から適用される。公表済みの2021年6月30日までのオファー日程は変更しない。1週間物の米ドル資金供給は、2021年7月1日以降も引き続き週次で実施する。

上記の中央銀行は、市場の状況に応じて、3か月物（84日物）のオファーの再開を含め、米ドル資金供給を再調整する用意がある。これらの中央銀行間の米ドル・スワップ取極は、利用可能な常設の制度であり、グローバルな資金調達市場の緊張を緩和する重要な安全弁として機能することによって、国内外で、こうした緊張が家計や企業に対する信用供給に及ぼす影響を軽減することに資するものである。

以 上